

6 自然との共生

府民が自然環境を通じて心の豊かさ、うるおいを実感でき、自然と共生する社会の実現をめざし、地域住民の参加によるみどり環境の創出などを進めます。

(1) 自然環境の保全・回復・創出

農空間保全地域制度の推進

【農政室 内線：2775】

「大阪府都市農業の推進及び農空間の保全と活用に関する条例」に基づき、農空間の公益的機能を発揮させるため、遊休農地の解消など、府民の幅広い参加で農空間を守り育てる取り組みをすすめます。



<護岸の壁面緑化>

農空間保全地域制度進捗状況

・農空間保全地域の指定

平成20年5月30日付けで府内農地11,790ヘクタールを指定

・遊休農地解消対策区域の指定

平成22年3月末日現在で25市町村44地区を指定

・平成21年度遊休農地解消面積

約50ヘクタール

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.299)

堂島川護岸壁面緑化・シンボルツリー植栽【新規】

【河川室 内線：2952】

大阪市が進める土佐堀川左岸の護岸緑化と連携して、堂島川右岸を緑化することにより、中之島一帯にみどりの連続性を確保し、都心にみどりの風を呼び込むためのネットワークを形成します。

平成22年度は、堂島川護岸の壁面緑化、シンボルツリー植栽を実施します。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.309)

(2) 自然とのふれあいの場の活用

オアシス整備事業

【農政室 内線：2773】

ため池を農業用施設として活かしつつ、都市にうるおいと安らぎを与える地域の貴重な環境資源として、安全なまちづくり、自然環境の保全、教育・文化の推進等を目的とした総合的な整備を行うとともに、住民参加による快適な水辺環境づくりを行います。

平成21年度末で府内34地区の整備を完了し、平成22年度は府内2地区で継続して整備を行います。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.292)



<牛池地区(堺市)での整備状況>

いきいき水路整備事業・まちづくり水路整備事業

【農政室 内線：2773】

農業用水路の改修により、雨水の安全な排水などの防災対策を実施するとともに、親水護岸や遊歩道の整備等、水と緑豊かな水辺環境づくりを推進します。

また、住民参加による水路の清掃活動や環境学習などの取組みを行います。

平成21年度末で府内7地区の整備を完了し、平成22年度は府内8地区で継続して整備を行います。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.291,294)



<長瀬川地区(東大阪市)での整備状況>

大阪府民牧場の管理運営

【動物愛護畜産課 内線：2736】

みどり豊かな自然の中で、「ふれあい」、「憩い」、「学び」、「体験」のコンセプトに基づき、家畜とのふれあい等を通じて、府民に憩いと潤いの場を提供するとともに、酪農等畜産に関する知識の府民への理解醸成を図っている府民牧場の管理運営を行います。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.321)

(3) 潤いとやすらぎのある都市空間の形成・活用

街かどシンボルツリー植栽事業【新規】

【みどり・都市環境室 内線：2744】

市街地の人が集まるようなオープンスペー

スに、シンボルとなる樹木の植栽を実施することにより、府民が実感できる緑化を図ります。

樹木は、地域の管理者に維持管理していただき、周辺地域の緑化意識の向上も図ります。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.341)

地域のみどりの拠点づくり事業【新規】

【みどり・都市環境室 内線：2744】

大規模な商業施設等において、沿道部緑化や屋上、壁面緑化、駐車場の緑化等、地域のみどりの拠点となるような緑化に対して助成を行います。

これにより、訪れる多くの人やその地域の人にみどりを感じていただくとともに緑化意識の向上を図ります。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.342)

府有施設緑化推進事業【新規】

【みどり・都市環境室 内線：2744】

府有施設の生垣を造成するなど、府民が実感できるような緑化事業を実施することにより、来訪者や歩行者にみどりを感じていただくとともに緑化意識の向上を図ります。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.343)

街なみストリート助成事業【新規】

【みどり・都市環境室 内線：2744】

沿道から見通せる民間施設の接道部において、高木を核とした緑化や壁面緑化等の整備にかかる経費を助成します。

事業地周辺の緑化樹等と一体となった維持管理を要件とすることにより、地域緑化の波及を図ります。

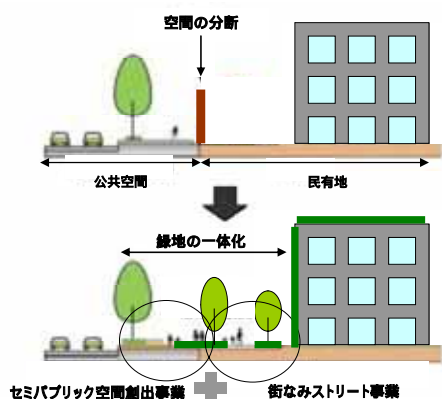
(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.344)

セミパブリック空間創出事業【新規】

【公園課 内線：2979】

道路と沿道の民間施設等との間の壁撤去や緑化フェンスの設置などにより、道路とその隣接地との一体的な緑化整備を実施します。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.345)



<沿道との一体的な緑化のイメージ>

水都大阪(ライトアップと水辺のにぎわい創出)事業

【河川室 内線：2952・2935】

「水の都大阪再生構想」に基づき、親水護岸や遊歩道整備、船着場など、背後地のまちづくりと一体となった魅力ある水辺空間の整備を行います。

また、『大阪ミュージアム構想』のコンセプトのもと、大阪が世界に誇りうる都心部の「水の回廊」など、既存資産の魅力を光で際立たせ、水都大阪の魅力を世界に発信するため、ライトアップにて効果的な光の演出を行います。

平成22年度は、橋梁ライトアップ(天満橋)、堂島川ライトアップ(中之島バンクス対岸)に着手します。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.383)

【水の都大阪再生構想】

平成13年に「水の都大阪の再生」が、国の都市再生プロジェクト(第3次決定 都市環境インフラの再生・水循環系の再生)に選定されたのを受けて、平成15年3月に公民協働して取り組む指針として策定。



<南天満公園ライトアップ>

陶器川環境再生事業

【河川室 内線：2952】

長年にわたる不法耕作により、河川管理や周辺景観との調和の観点から好ましくない状態が続いている陶器川において、地元自治会などと一体となったワークショップを実施した結果、不法耕作物の撤去や、新たな不法耕作の防止、地域の声を取り入れたゆとりある水辺空間の再生を進めていくことで合意し、地域住民と協働により手作りの花壇などを整備しています。

平成22年度は、地域に愛される水辺空間とするため、この理念をさらに進め、河道整備を行ないます。

(環境関連主要事業(予算額)一覧 NO.330)



<陶器川(堺市)>